

2023年5月11日
株式会社総合車両製作所

リチウムイオンバッテリーを用いた車両輸送用新型けん引車の使用開始について

株式会社総合車両製作所ではこの度、既存のけん引車の置き換えと車両輸送時の脱炭素化を図るため、リチウムイオンバッテリーを採用した新型けん引車を2両導入しました。

当社で新造した車両の多くは、京急線神武寺駅付近(JR 貨物との受け渡し地点)まで当社のけん引車で輸送し、出荷しています。けん引車は、これまでディーゼル車や電車を用いてきましたが、いずれも経年約 50 年に達しており、最新鋭のけん引車(北陸重機工業株式会社製)を開発導入することにしたものです。

新型けん引車は、脱炭素化を目指して電気自動車と同様に大容量のリチウムイオンバッテリーを動力源とし、電気運転によってエンジンの排気煙や騒音の解消を図る環境にやさしいものとして、ECOMO (Ecological-Mobility の略)と名付けました。車両輸送時の脱炭素化は JR 東日本グループの一員として、「ゼロカーボン・チャレンジ 2050」に向けた一歩となります。



水色系(1号機)と黄色系(2号機)が並ぶ。

水色は澄んだ青空を黄色は春の芽吹きをイメージし、明るい色合いで環境にやさしい想いを表した。

ECOMO
ECOLOGICAL MOBILITY

